

こんにちは!

村立東海病院



外来看護師を紹介します!

病院内には看護師のほかにも、医師をはじめとした医療従事者がたくさんいます。ですが、皆さんが病院にかかったときに、一番接する機会が多いように感じるのは看護師ではないでしょうか。今回は、来院する患者さんにとって身近な、村立東海病院の「外来看護師」を紹介します。



外来の看護師はどんな仕事をしているの?

さまざまな業務に関わる「外来看護師」

村立東海病院は、「内科」「外科」「整形外科」「小児科」「婦人科」「耳鼻いんこう科」「リハビリテーション科」「歯科」の8診療科に加え、健診・内視鏡・予防接種・乳児検診・訪問診療・救急車の受け入れなども行っています。

外来看護師は、歯科以外の全ての業務に関わり、診療介助を行っています。診療科によって必要となる知識が違うため、各診療科の病状や医師の治療内容を把握した上で、検査や処置の介助を行います。

声掛けはお気軽にどうぞ! 「外来クラーク」

当院では、多い日で1日に300人以上の患者さんが受診されます。待合室にいる患者さんに対してきめ細かな対応ができるよう、現在は2人の外来クラークを配置しています。外来クラークの主な業務は、外来の事務処理や検査案内、診察前の問診です。

何かお困りの事がありましたら、お気軽に声を掛けてください。



外来クラーク



外来看護師はどんな資格を持っているの?

看護師資格のほかにも、必要な資格を取得。自己研さんに励んでいます!

外来では、上部(胃など)と下部(大腸など)の内視鏡検査を年間1,600件行っています。そのため「消化器内視鏡技師認定」を取得したスタッフを中心に、安全な内視鏡検査が実施できるようにしています。また、年間500件以上の救急搬送を受け入れているため、「J P T E C (外傷教育プログラム)」のインストラクター資格を取得したスタッフを中心に、急変時に迅速かつ確実な対応ができるよう取り組んでいます。看護師資格はもちろんですが、ほかにもスタッフそれぞれが外来業務等に係るさまざまな研修に参加しています。



どんなスタッフが働いているの?

明るく元気で心優しい、19人のスタッフたち!

外来には、看護師・看護補助者・外来クラークを合わせて、19人のスタッフがいます。明るく元気で心優しい看護師が多く、ママさん看護師もたくさん働いています。「外来は病院の顔」と言われるにふさわしく、患者さんを温かく迎え、安心してスムーズに診療を受けていただけるよう援助しています。



第4回 健康公開講座

日時▼1月24日(水)午後2時~3時30分
(午後1時30分受け付け開始)

場所▼村立東海病院

定員▼50人(当日受け付け20人を含む)

受講料▼無料

「糖尿病について」

講師 ▼照山 陽子さん(管理栄養士)、佐藤 一祥さん(薬剤師)
申し込み・問い合わせ▼1月17日(水)までに、電話またはメール(受講者全員の▽住所▽氏名▽電話番号——を明記)で、村立東海病院(☎282-2188) ☒tokai-vill@tokai-hp.jpへ申し込みください。

【問い合わせ】村立東海病院(☎282-2188)、福祉保険課地域医療担当(☎287-0899)